

経験者採用試験・選考とは

特別区(東京23区)職員経験者採用試験・選考は、民間企業や自治体等での有用な職務経験(通算4年以上)を有する方を対象として、春および秋に実施する試験・選考です。

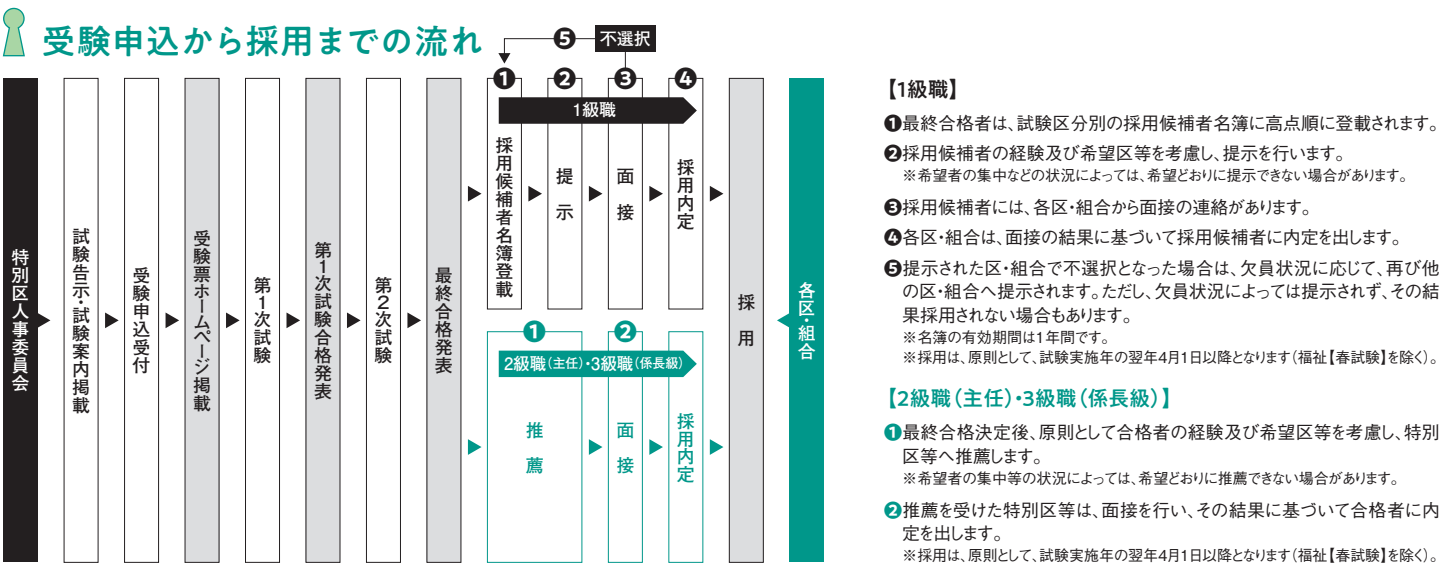
採用区分は、業務従事歴により、「1級職」「2級職(主任)」「3級職(係長級)」の3区分に分かれています。



試験・選考実施状況及び日程(予定)

採用区分	試験・選考区分	令和6年度実績(最終合格者数)			試験案内発表 (告示日)	申込受付期間	試験日程	
		1級職	2級職	3級職				
1級職 ・ 2級職 (主任) ・ 3級職 (係長級)	春試験	福 祉	令和7年度より追加実施予定		3月上旬	3月 上旬～下旬	[第1次] 4月下旬 [第2次] 6月下旬～ 7月中旬のうち指定する日	
	秋試験	事務(一般事務)	385人	168人		6月下旬	6月下旬～ 7月中旬	[第1次] 9月上旬 [第2次] 11月上旬～中旬の うち指定する日
		事務(ICT)	17人	15人	3人			
		土木造園(土木)	24人	21人				
		建 築	14人	20人				
		機 械	11人					
		電 気	18人					
		福 祉	62人	35人				
		児童福祉	15人	15人	7人			
		児童指導	15人	9人	3人			
	児童心理	12人	7人	3人				

※試験日程等は予定であり、変更となる場合があります。また、年度によっては、実施しない採用試験・選考区分があります。



よくあるご質問

Q 試験案内はどこで入手できますか？

試験案内は、各採用試験の告示日から、特別区人事委員会公式ホームページに掲載します。

Q 住所や年齢、学歴などは、試験の合否に影響しますか？

各試験区分の受験資格が満たされていれば、試験の合否には全く影響しません。

Q 過去の試験問題や正答は公表していますか？

特別区人事委員会公式ホームページで直近3年分の試験問題と正答を掲載しています(ただし、著作権などにより掲載していない問題もあります)。また、特別区自治情報・交流センター(東京区政会館4階)および各区役所(人事担当課や区政情報コーナーなど)では、過去の試験問題と正答を閲覧できます。ただし、正答の公表は、五肢択一式問題のみです。

Q 試験では特定の区・組合を希望することができますか？また、希望した区・組合によって、試験の合否に影響しますか？

受験申込をする際に、希望する区・組合を3つまで記入することができます(障害者を対象とする採用選考は5つまで)。ただし、希望区・組合を記入できるのは、申込時の1回だけで、その後の変更はできません。なお、どの区・組合を希望しても、試験の合否には全く影響しません。

Q 区・組合のことや、仕事の内容などについて詳しく知りたいのですが…

各区・組合のホームページには、区の事業についてさまざまな情報が掲載されています。また、特別区人事委員会公式ホームページでは、職種や仕事内容を紹介したページのほか、特別区人事委員会や各区・組合が主催する説明会、大学などで実施している説明会など、各種イベント情報も随時掲載しています。詳細は特別区人事委員会公式ホームページをご覧ください。

勤務条件

採用区分	初任給
1級職	約282,100円
2級職(主任)	約321,200円
3級職(係長級)	約375,100円

※この初任給には、地域手当を含んでいます。職務経験などがある人は、一定の基準により加算される場合があります。
※この初任給のほか、条例などの定めるところにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当などが支給されます。
※採用前に給与改定などがあった場合には、その定めるところによります。

勤務時間

職員の勤務時間は1週間あたり38時間45分で、原則として土曜・日曜・祝日が休みです。
--

休暇など

年次有給休暇は原則として年間20日です。そのほかに夏季休暇、慶弔休暇、妊娠出産休暇、育児休業なども設けられており、職員が安心して働き続けられるための制度が整っています。

特別区〔東京23区〕職員募集案内 経験者採用試験・選考

あなたのキャリアが活躍の場所
2025



問合せ先

特別区人事委員会事務局任用課
〒102-0072 千代田区飯田橋3-5-1(東京区政会館内)
TEL. 03-5210-9787(受付時間 平日 8:30～17:15)

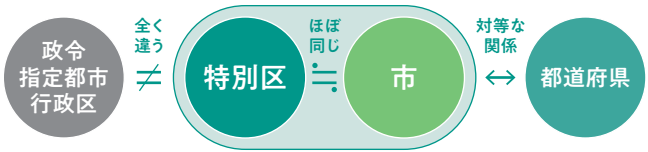
採用試験・選考情報や説明会情報などを発信中!

公式ホームページ Q 特別区 採用	QRコード	X(旧ツイッター) 公式アカウント @23city_saiyou	QRコード	LINE 公式アカウント @584djzhj	QRコード	YouTube 公式アカウント @user-md4jn7ib7h	QRコード
----------------------	-------	--	-------	------------------------------	-------	--	-------

特別区 経験者採用試験・選考 2025

「特別区」とは、東京23区のことをいいます。

東京は、世界有数の大都市として、国際社会をリードする力を持っています。東京都の人口の約7割が集中する特別区は、区民に最も身近な基礎自治体として、時代にふさわしい意識を常に持ち、それぞれの地域特性に応じた先進的な施策を展開させています。特別区では、様々なバックグラウンドを持つ職員が、地域共生社会の実現や災害対策、DXの推進等、複雑・高度化する行政課題の解決に日々取り組んでいます。区民のより良い明日のために、特別区だからこそできることに一緒にチャレンジしませんか。



	法人格	長の選挙	議会	条例制定権	課税権
特別区	○	○	○	○	○
市	○	○	○	○	○
政令指定都市・行政区	×	× (市長が任命)	×	×	×
都道府県	○	○	○	○	○

「自ら考え行動する人材」を求めています。

聴く

人の思いを理解し、誠実に「聴く」。そうして、自分のことのようにまっすぐ向き合う人。

学ぶ

向上心を持って、自ら「学ぶ」。そうして、自分をみなが、人として成長していく人。

考える

想像力、そして創造力豊かに、人々が笑顔になるための方法を「考える」。そうして、「私は、こう考えます」とポジティブに表現できる人。

行動する

チャレンジする気持ちを忘れず、周りに働きかけて「行動する」。そうして、チームの中で自分の役割を果たしていく人。

特別区職員の主な業務

※部署名は主な例であり、区によって名称や組織、業務内容が異なります。また、このほかに選挙管理委員会や監査委員事務局などの部署もあります。



政策経営部 区民のよりよい未来を描く

区の基本構想や総合計画などを策定し、その実現のため、予算編成、組織全体の進行管理、行政評価に取り組みます。広聴活動などを通して区民の声に応えることや区の情報を発信することも大切な仕事です。社会や政治経済の動向にも目を配りながら、持続可能な区の未来を描きます。

政策企画課／財政課／広報広聴課
情報システム課／区政情報課



総務部 職員がいきいき働ける環境づくり

職員の人事、給与、福利厚生、研修などを通して、職員がいきいきと働ける環境づくりに貢献します。組織全体を見渡して、区政がもっとも効果的に運営できるよう連絡調整を行います。業務範囲は広く、区の財産の管理、各種契約、危機管理や災害対策なども担当します。

総務課／人事課／契約管理課
営繕課／法務課／施設管理課
危機管理課



区民生活部 区民に頼りにされる身近な相談役

住民登録、国民健康保険、年金、税金など、区民の生活に密着した業務を行います。区民と直接接する機会が多く、身近な存在として頼りにされる仕事です。観光や地元ブランドなど地域の活性化や、商店街、中小企業への支援など、地域経済のサポート役も担います。

戸籍住民課／国保年金課／税務課
観光課／産業振興課／区民事務所
消費生活センター



保健福祉部 健康で安心できる生活を実現する

地域健や生活衛生に関する業務を担当します。区民の健康を守り増進するため、さまざまな活動を行います。また、高齢者、障害のある方、生活に困っている方への各種支援など、住みなれた地域で誰もが安心して生活できるよう、地域の方々の実情に合わせた福祉サービスを提供します。

生活衛生課／健康推進課／保健予防課
高齢福祉課／介護保険課
障害福祉課／福祉事務所

福祉

子どもから高齢者まで幅広い世代の方と関わり、その人に合った福祉サービスを提供します。仕事の範囲は広く、大勢の人の生活に関わるので責任は重大ですが、その分、大きなやりがいを感じられる仕事です。

必要な業務従事歴

社会福祉施設等での相談援助業務

主な勤務予定先

福祉事務所、高齢福祉課、子ども家庭支援センター、児童相談所 等

児童指導

児童指導に関する専門的な知識・技能を持ち、家庭環境上養護を必要とする児童の育成、指導を行います。仕事内容は、日常生活の支援から学習指導まで幅広く、多岐に渡る業務を通じて、子どもたちの成長をサポートできる仕事です。

必要な業務従事歴

児童相談所等での直接処遇業務および社会福祉施設等での相談援助業務又は直接処遇業務

主な勤務予定先

児童相談所、子ども家庭支援センター 等

建築

建築基準法に基づき審査や指導をはじめ、公共施設の設計、都市計画の策定など、まちづくりに携わります。地域住民と意見交換してまちを形成する、「手づくりのまちづくり」ができる仕事です。

必要な業務従事歴

建築審査・構造審査、施設の改修改築設計・施工監理業務、施設営繕業務、施設管理分野、まちづくり等に関連した業務

主な勤務予定先

都市計画課、建築課、営繕課 等

電気

公共施設における建築設備の中で電気関係に特化して、設計や工事監理を行っています。電気系統の安全環境を整備し、建築職や機械職の職員と連携して仕事を進めていきます。

必要な業務従事歴

電気設備の計画・設計・施工・監督・維持管理業務等に関連した業務

主な勤務予定先

建築課、営繕課、清掃工場 等

児童福祉

児童福祉に関する専門的な知識・技能を持ち、児童・保護者等に対する相談支援、指導を行います。また、関係機関と連携、調整を図りながら、児童とその家族が抱える様々な問題の解決に尽力できる仕事です。

必要な業務従事歴

児童相談所および社会福祉施設等での相談援助業務

主な勤務予定先

児童相談所、子ども家庭支援センター 等

児童心理

児童心理に関する専門的な知識・技能を持ち、児童・保護者等からの相談に応じ、心理検査や観察等から心理診断を行います。また、カウンセリングや心理療法、助言指導など、心理学の面から子どもたちや保護者をサポートできる仕事です。

必要な業務従事歴

児童相談所等での業務および児童心理司、臨床心理士、公認心理師、スクールカウンセラー等の心理に関する相談対応・指導等に従事する業務

主な勤務予定先

児童相談所、子ども家庭支援センター 等

あなたのキャリアが活きる10職種

一般事務（事務）

事務職の仕事は多岐にわたります。区の基本構想や各分野の事業計画の策定と実施、施設の管理・運営、窓口業務を行います。区の業務に広く精通し、どの部署でも活躍するジェネラリストです。

必要な業務従事歴

前職の職種、業務内容は問いません。

主な勤務予定先

本庁各課、出張所、保健所、福祉事務所 等

土木（土木造園）

道路や橋、河川の整備・維持など都市基盤の形成に携わります。地域住民や関係機関と連携し、まちのランドデザインを描きます。「安全で安心なまちづくり」の実現に向けて、まちの生活基盤を整備する仕事です。

必要な業務従事歴

道路・橋梁・公園等インフラ施設の設計・施工監理業務、都市計画等の企画・調査・調整等に関連した業務

主な勤務予定先

都市計画課、土木工事課、道路管理課 等

機械

公共施設における建築設備の中で機械関係に特化して、設計や施工、維持を行います。施工業者と協力しながら、安全で利用しやすい施設をつくっていく、設備機械のプロフェッショナルです。

必要な業務従事歴

機械設備の計画・設計・施工・監督・維持管理業務等に関連した業務

主な勤務予定先

建築課、営繕課、清掃工場 等

ICT（事務）

区民の利便性を高めるため、行政のデジタル化を推進します。ICTに関する知識やデータを活用した政策立案のほか、各種システムの導入・管理などを行い、特別区のデジタル化を支えます。

必要な業務従事歴

システム構築等の企画・要件定義・設計・開発・運用、DX・ICT活用の企画・立案、コンサルティング等に関連した業務

主な勤務予定先

情報システム課、広報広聴課、教育総務課、その他システム保有部署 等

一般事務

文具メーカーから子育て支援へ

文具メーカーの研究職として商品開発などに携わってきました。縁あって事務系部門も経験した際、PCを使った仕事が好き関連資格まで取得。スキルを活かしたく、思い切って転職しました。分野は違っても、前職での進捗管理やリスク管理の経験、すべてが役立っていると感じます。

建築

設備設計の経験を活かして建築分野へ

前職では施設内設備の設計や据付のため、国内外を飛び回る日々でした。街づくりというもっと広い視点で建築に関わりたく、転職を決意。ワークライフバランスが劇的に改善され驚きました。育児休業を経て、現在は「公共施設マネジメント」にチームの一員として携わっています。

児童福祉

生活により近い場で同職種にチャレンジ

特別区にも児童相談所の設置が進んだことで、都道府県レベルよりもっと身近なところで小回りのきく支援ができるのではと、別の自治体からの転職を決めました。今も同じ児童福祉司として、さまざまな経歴の職員が集まる刺激的な環境で、子どもと家庭の支援に取り組んでいます。